No?l

?ternit? 架音

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト http://pdfnovels.net/

注意事項

は「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒ 囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致し ナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範 テ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。 この小説の著作権は小説の作者にあります。 このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タ 小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。 そのため、作者また

小説タイトル】

N 0 ? 1

【ユーロス】

N2027Q

【作者名】

?ternit? 架音

【あらすじ】

金困問題で出稼ぎに出たアーツィエは、

コーネル・ライヴィスチャ家で使用人として、

働くことになりました。

幼いころのアーツィエは少し泣き虫でドジっ子だった。

そんな時出会ったのがローツだった。

乱暴で馬鹿っぽかったが、

同じ仕事をしているだけあって唯一の理解者だった。

そしてローツに出会って性格が様変わりしたアー ツィエと、

(前書き)

遅れたクリスマスですね。さほど恋愛ではありませんw恋愛と書いてありますが、

N 0 ? 1

それはクリスマスと言う名の物語

私の最後のクリスマス。

この町は暖かい陽気な町。

雪など絵空事で冬に目に映るのは、

少し寒げな雲だけだった。

南国の楽園・・・そんな呼び名を持った町だ。

```
そうだね。北の島国では雪が降るようだね。
雪ですか・・・」
                                         コーネルさん今日はクリスマスですね。
```

「俺はねぇよ。見たいとも思わないしな。「ローツは雪を見た事があるのかな?」

私も同意見だ。 ならば女性の意見も聞いてみようか。 アー ツィエ。

```
そうか。
なんでだよ!」
                      私は・・
          今日の仕事は休みにしようか。
                    ・一度見てみたいです。
```

「二人ともゆっくり過ごすといいよ。」

```
「あ・・・ありがとうございます!」こんな休みはこれが最後かもしれないよ?」「ゆっくりしたい事をしなさい。「ソニア。」
```

隣の部屋から聞こえるクリスマス・キャロルは、 雑で音程があってるかも分からないような声だった。 私たちはそれぞれ部屋に戻って行っ でもそんな彼の声が少し心地よくて、 いつのまにか寝てしまっていた。 「ローツの音痴な声がうるさいなぁ。 た。

コンコンコンコン ・・・・・

絶え間なく扉をノックする音で彼女は目覚めた。 1時間ほど寝ていたらしい。

「ちょ・・・ちょっと!」「良いからよ!」「うるさい。」「教会行こうぜー!教会―きょーかい!」「なんですか?」

無理やり引っ張られて教会に着いた。

「良いじゃんか!」「じゃぁ上に登ろうぜ。」「いっち」

こいつはつくづく馬鹿で強引な奴だと思った。

雪・ ・降ってる。

マジか!」

この町でも雪降るんだ・

「そりゃぁ冬になってから毎日雪降るように、

どっかの誰かが願ってたからな。

「なんでそれ知ってんの。

別に!」

「天使が舞い降りる夜に願いを込めたら叶うって聞いたから。

君が居てくれて変わった私

昔は泣いてばっかりだったけど

君が居るから強くなれた。

雪が降るこの町で

君がそばに居る事が

こんなに幸せって感じるなんて。

教会の鐘が鳴り響いた。

私の気持ちを伝えるように。

寝ちゃったか。 本当意味分かんない。

ありがとう。

この言葉では全て伝わるとは思って無かったから、

最後にこう付け加えた。

M e c i

君には分からないようにあえてこの言葉で伝えたんだ。

(後書き)

彼は本当はこの言葉の意味を知っています。 実は、ローツは最後の言葉が使われていた、 町に昔住んでいました。

PDF小説ネット発足にあたって

ビ対応 行し、 公開できるように 小説家になろうの子サイ 部を除きインター 最近では横書きの F小説ネッ の縦書き小説 ています。 の縦書き小説 そん をイ を思う存分、 たのがこ な中、 ネッ 書籍も誕生しており、 タテ書き小説ネッ ト関連= 誰もが簡単にPDF形式 ネッ て誕生しました。 ト上で配布す 小説ネッ 横書きという考えが定着しよ てください。 トです。 既 は 2 0 存書籍 タイ いう目的の基 07年、 の電子出版 小説を作成 小説が流 ンター

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。 http://ncode.syosetu.com/n2027q/

No?I

2011年1月18日22時02分発行